

## コンサルタント終了

明日から新年度。これが今年度最後の通信（2号同時配信）です。24号。お読みいただいた方々からの温かいお言葉掛けを励みに、私にしてはいっぱい書きました。1年間お付き合いいただき、誠にありがとうございました。

今年度最終号では嬉しいお知らせをさせていただきます。

鹿追中学校はこの度、、、

『本校担当のコンサルタントよりIB校認定に必要な一定の基準を満たしていることを認められ、コンサルティングを終了する運びとなりましたーっ（パチパチパチッ 🙌🙌 ✨）』

・・・はい、いまいちピンとこないですよ。補足します。

（そもそも「コンサルタント」がなんであるかの説明は割愛させていただきます。説明はこちら→[鹿中IB通信NO.11](#)）

国際バカロレアからの認定を受けるにはざっくりいうと、IBが定めている・・・

セクションA:理念

基準 A	中等教育プログラムを 提供する学校として 求められる要件	要件達成に向けて実施していく取組 (2023.8 時点)	取組状況 (2025.2 月時点) or 今後の 見通し / (達成状況)	責任者 / 各取組の 目標期日	達成根拠
1 A.1 The school's published statements of mission and philosophy align with those of the IB. 学校の掲げる使命と理念が、IB の使命と理念に一致すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校は、使命と理念を公表している。</li> <li>その使命と理念は、単なる学力向上の枠を超えた教育を尊重する点で、IB のものと一致している。</li> </ul> <p>その使命と理念は、他者へのおもいやりや直厲のコミュニティを超えた意識を生徒に促すという点で、IB のものと一致している。</p>	<p>1. Investigate the compatibility of the vision for the school and the IB statements of mission and philosophy.</p> <p>1. 目指す学校像と IB の使命と理念の適合性を研究する</p> <p>2. Develop the school's statements of mission and philosophy</p> <p>2. 学校の使命と理念の開発</p> <p>3. Implementation of the school's statements of mission and philosophy. 学校使命と理念の設定と実施</p>	<p>1、探究教育の充実と地域や社会コミュニティの形成を新たに重点目標に明言化。(2024.08 達成済み)</p> <p>2、学校の掲げる使命と理念は IB の使命と理念を反映したものとなるよう開発済み (2024.04 達成済み)</p>	<p>管理職 MYP コーディネーター / 1:2024 年度中 2:2024.4</p>	<p><a href="#">鹿追中学校グランドデザイン</a> <a href="#">学校組織図 (町内組織図を含む)</a> <a href="#">学校ウェブサイト</a></p>
2 A.2 The governing body, administrative and pedagogical leadership and staff	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の行動計画は、『プログラムの基準と実施要綱』に示され</li> </ul>	<p>Deepen understanding of the school and IB's statements of mission and philosophy through trainings such as collaborative planning.</p>	<p>1-1、アクションプランの設定と更新 (2025.03 達成済み)</p> <p>1-2、IB 教育理念の理解・・・2023 年度当初より校</p>	<p>管理職 MYP コーディネーター</p>	<p>アクションプラン 【本資料】</p>

demonstrate understanding of IB philosophy. 学校運営組織、管理職、教育活動全般の責任者、およびスタッフが、IB の理念への理解を示すこと	<p>ている実践例とプログラム要件を踏まえている。</p> <p>学校運営組織、管理職、教育活動全般の責任者、およびスタッフは IB の教育理念を理解している。</p>	<p>1、協働設計など様々な研修の機会を通して教育活動全般の責任者の学校の使命と理念、または IB の使命と理念への理解を深める。</p> <p>2 校内組織図の改定</p>	<p>内研修や全職員及び教育委員会による複数回現地視察 (札幌開成中等教育学校)、IBO 主催のワークショップへの積極的な参加、外部講師の招致などさまざまな機会を通して IB 教育理念の理解に努めている。 (2024.08 時点。継続的な実施により一定の理解を達成している)</p> <p>1-3、また、共に認定を目指す</p>	<p>教育委員会 / 1:2024 年度中 2:2023.10</p>	<p><a href="#">学校組織図 (町内組織図を含む)</a> <a href="#">協働設計 (校内研修) の年間計画</a> <a href="#">校内研修資料・記録</a> <a href="#">ミーティングの議事録 (ズーム収録) &amp; ミ</a></p>
---	--	---	--	-------------------------------------	--

↑この調子でざっと60ページほどあります。

↑こういった様々な要件を、自校が満たせているか、満たせていなければ、どのように満たしていく計画を立て、実行に移しているのかなどについて、説明できる状態を作る必要があります。もちろん口で言うのは簡単ですので、根拠となるエヴィデンス資料を合わせて用意する必要もあります。

<p>A.3 The school community demonstrates an understanding of, and commitment to, the program.</p> <p>学校コミュニティ全編</p>	<p>・学校コミュニティによって、MYP 実施への理解と支援を促すような活動が行われている。</p>	<p>Deepen understanding of the school and IB's statements of mission and philosophy through opportunities such as school presentations and parents/guardians' meetings, grade/student meetings and questionnaires.</p>	<p>1、IB 教育理念の理解・・・ 2023 年度当初より校内研修や全職員による現地視察（札幌開成中等教育学校）、IBO 主催のワークショップへの積極的な参加、外部講師の招致などさまざま</p>	<p>管理職 MYP コーディネーター 教育委員会/1:継続的に実施</p>	<p>履歴) 協働設計（校内研修）の年間計画 学校ウェブサイト ミーティングの議事録（ズーム収録）&amp; ミ</p>
---	--	--	--	--	--

<p>が、プログラムを理解し、責任を持って取り組むこと</p>	<p>学校コミュニティとの連絡通信に際し、IB の著作権方針を順守している。</p>	<p>1、学校説明会や保護者会などの機会での校の使命と理念、または IB の使命と理念への理解を深める。</p>	<p>まな機会を通して IB 教育理念の理解に努めている。  そうした理解を保護者や地域の学校コミュニティに対しても普及するべく PTA 総会や保護者懇談会、教育委員会による保護者への説明会（2023 年 12 月に実施）などの機会を活用している。今後も IB 通信の発行など、理解を含めるためにさまざまな手段を活用し MYP 実施への理解を促す。（2024.08 時点。継続的な実施により理解を促している。教職員と同程度の理解にいたるまでには更なる機会の提供が必要である。）  1-2、IB 認定を目指すことやその中で目指す教育のあり方については管理職や町広報より学校 HP や町広報誌等の媒体を通じて発信をしている。</p>		<p>ーティング議事録（音声収録）  校内教職員全体・コーディネーターとの協働設計及び情報共有記録（チャット履歴）  鹿追中学校 IB 通信  IB に関わる保護者懇談の計画  地域・保護者への IB 情報共有資料</p>
<p>A.3a The school ensures that all staff, students and parents understand the central importance of the</p>	<p>・学校は、「パーソナルプロジェクト」がきわめて重要なものであることを、保護者と生徒が理解する機会を提供する。</p>	<p>Deepen understanding of the school and IB's statements of mission and philosophy through opportunities such as school presentations and parents/guardians' meetings, grade/student meetings and</p>	<p>1、CP ハンドブックを作成するとともに、オリエンテーション授業や IB 通信を通して、生徒や保護者、地域に向けコミュニティプロジェクトに関するガ</p>	<p>MYP コーディネーター CP リーダー/1:継続的に実施</p>	<p>学校ウェブサイト</p>

↑このIB通信もそれらの要件を満たすための取組の一つです。

本校は丸2年かけてそれら一つ一つの要件を満たす取組に努め、今回遂に、すべての要件について一定以上の及第点を得ることができたということになります。

イメージとしては長く厳しい修行を経て、ついに師匠からの免許皆伝（仮免取得？お墨付き？）をいただいた形です。漫画なら、結構な見所です。

ただしこれで終わりではありません。コンサルタントがOKを出すと、今度はIBO（国際バカロレア機構）からさらに2名の認定委員が、学校を訪れます（これを確認訪問といいます）。

そうして二重のチェックを受け、そこで合格が出れば正式な認定校となるのです。私たちはこれから、そのための申請書類の山と向き合います。

なお、本部から来る確認訪問者は基本的に日本語の通じない方であることが多いようです。

やりとりは基本英語なので、提出資料も一通り、英語に直す作業があります。

これは本町教育委員会のグレン・シンボ氏のお力なしには前に進めない作業です。みなさん、ここから先数ヶ月はどうか極力、グレンさんに他の仕事を振らないように何卒ご協力お願いいたします。笑

上手く運べば、今年中に認定のご報告ができるのではないかと  
思います。

ここで浮かぶであろう疑問、「認定されたら何が変わるの？」  
については、次号にて・・・！

バックナンバー	概要
<p><a href="#">鹿中 IB 通信 NO.1</a></p> <p>↑クリックするとアクセスできます。</p>	<p>この通信の趣旨や<b>国際バカロレアとは何か?</b>について書いています。</p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信 NO.2</a></p>	<p>年度当初に行った生徒向けの IB オリエンテーションについて書いています。<b>当日の動画や資料も見られます。</b></p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信 NO.3</a></p>	<p>こちらは保護者向けの IB オリエンテーションと、同日行われた<b>参観授業（国語）を IB 視点で解説</b>しています。</p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信 NO.4</a></p>	<p>参観授業紹介第二弾です。理科の授業の内容を<b>《概念》</b>と絡めて書いています。</p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信 NO.5</a></p>	<p>参観授業紹介ラストです。社会と保健体育の授業の内容から<b>《IB で知識の定着にかける時間が減る問題》</b>に対する工夫について紹介しています。</p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信 NO.6</a></p>	<p>IB 教育の大きな柱である<b>ATL スキルと 10 の学習者像</b>とはどういったものかについて、<b>道徳の授業実践</b>を元に解説しています。</p>

<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,7</u></a></p>	<p>十勝毎日新聞の記事になったというお話と、1学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,8</u></a></p>	<p>子どもたちが「<b>総括的評価課題</b>」に取り組む様子の紹介と、2学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,9</u></a></p>	<p>「<b>SA</b>」「<b>CP</b>」についての説明の前段としてのお話と、3学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,10</u></a></p>	<p>「<b>SA</b>」についての具体的な説明や生徒たちの夏休みの宿題について書いています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,11</u></a></p>	<p>「<b>コンサルタント訪問</b>」についての説明や面談に向けての生徒や保護者のみなさまとのやりとりについて書いています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,12</u></a></p>	<p>「<b>コンサルタント訪問</b>」の実際の中身と主に生徒たちの面談での応答について紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,13</u></a></p>	<p>「<b>文化祭と日常の学びの繋がり</b>」について書いています。《前編》</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,14</u></a></p>	<p>「<b>文化祭と日常の学びの繋がり</b>」について書いています。《後編》</p>

<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,15</u></a></p>	<p>「コミュニティプロジェクト」についての説明と発表会の告知をしています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,16</u></a></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の内容と目的について紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,17</u></a></p>	<p>保護者懇談会の中身と生徒の総括的評価課題の成果物について紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,18</u></a></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「自分探究プロジェクト」の内容と目的について紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,19</u></a></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の発表会のお知らせをしています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,20</u></a></p>	<p>「未来への提案」の発表会の動画と、「総合的な学習の時間と各教科学びの繋がり」について書いています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,21</u></a></p>	<p>「自分探究プロジェクト」の実践のひとつについてのご紹介と関係するイベントの告知をしています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,22</u></a></p>	<p>IBに関するPTA保護者のみなさまとの座談会の模様についてご紹介をしています。</p>